

グループ会社

- フランスベッド株式会社
療養ベッド、福祉用具、ベッド、家具類、寝装品等の製造・仕入、レンタル・小売及び卸売
- フランスベッド販売株式会社
戸別訪問販売、日用品雑貨販売、家具・服飾・宝飾等の展示販売、展示会場設営
- 株式会社エフビー友の会
フランスベッド販売(株)が販売する商品の前払式特定取引契約による友の会会員を募集し、当該会員に対する商品の販売斡旋
- 東京ベッド株式会社
独自構造のマットレス開発、各種ベッド・寝装・家具等の製造及び販売
- フランスベッドファニチャー株式会社
ベッド等の木製部分や家具類の製造
- 株式会社 翼
福祉用具の販売及びレンタル
- フランスベッドメディカルサービス株式会社
介護福祉機器の保守・メンテナンス管理及び商品保管・在庫管理の業務受託代行
- 江蘇芙蘭舒床有限公司
医療・介護用ベッド、福祉用具、ベッド・家具類・寝装品、健康機等の製造・販売及び輸出入

フランスベッドホールディングス株式会社

(証券コード:7840)

〒163-1106 東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー6F

お問い合わせ
ナビダイヤル



0570-550-179

ガイダンスに従って操作して下さい。
・月曜日～金曜日(土・日・祝日を除く)
・午前9時～午後5時45分

<http://www.francebed-hd.co.jp/>

フランスベッドホールディングス株式会社ホームページ
<http://www.francebed-hd.co.jp/>



フランスベッド株式会社ホームページ
<http://www.francebed.co.jp/>



グッドモーニング通信

Good Morning
Francebed
group

Good Morning

人ごきかん
フランスベッド

寝返り介助はベッドに任せる時代です。
「自動寝返り支援ベッド FBN-640」(在宅用)



株主・投資家の皆様へ

第15期に関するご報告

2017年4月1日～2018年3月31日

証券コード:7840

フランスベッドホールディングス株式会社

トピックス

「ドクタースリープバンテージ」記者発表会を開催

いびきの軽減に特化した、横向き寝促進枕の発売に先立ち、2017年11月21日にフランスベッド株式会社六本木ショールームにて報道関係者向けの記者発表会を開催しました。



いびきが身体に及ぼす影響

■商品開発にご協力いただいた
医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院 循環器内科
後平 泰信(ごひら やすのぶ) 医師による講演。

いびきを軽減する仕組み

■商品企画担当者による
「ドクタースリープバンテージ」の
デモンストレーション。



多くの報道関係者が来場



■多くの報道関係の方々から質問やご意見をいただきました。



Dr. Sleep Vantage
ドクタースリープバンテージ



■サイズ
M(ピンク)：幅 43 × 長さ 65 × 高さ 12cm
L(ブルー)：幅 45 × 長さ 65 × 高さ 14cm

■素材
(枕本体)
側地：ポリエステル 100% (メッシュ生地含む)
詰物：ポリウレタンフォーム 100% (チップウレタン)
(カバー)
表面：ポリエステル 94%、ポリウレタン 6%
側面：ポリエステル 88%、ポリウレタン 12%

希望小売価格 13,824 円(税込)
※M・L サイズ共通

横向き寝は、口を閉じやすく気道が確保されるため、スムーズな呼吸を促し、いびき対策に効果的とされています。

国内外のTVドラマに、美術協力としてフランスベッドグループ製品を貸出しました。

2018年4月～6月

TBS「ブラックペアン」
海堂 尊 原作の医療ドラマ



グランマックス GX-03F

2017年10月～12月

テレビ朝日「ドクターX
～外科医・大門未知子～5」



グランマックス GX-03F

2017年8月～10月

ミョンブルホジョン
韓流ドラマTVN「名不虚伝」
400年の時を超えて
繰り広げられる医療ドラマ



T30SU

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜わり、厚く御礼申し上げます。

ここに第15期のグッドモーニング通信をお届けいたしますので、

ご高覧賜わりますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 池田 茂

第15期 連結業績のご報告

当期におきましては、インテリア健康事業の主力である家具販売店向けの売上が落ち込んだものの、メディカルサービス事業が堅調に推移した結果、当社グループの当期における業績は、**売上高は52,410百万円**(前年同期比0.5%増)となりました。また、原価率の改善等により、**営業利益は2,606百万円**(前年同期比12.0%増)、**経常利益は2,606百万円**(前年同期比13.6%増)となりました。

また、当期において、連結子会社が保有する土地の売却などにより、特別利益を205百万円計上した一方、前期に特別利益として計上した退職給付信託返還益等が無くなったことから、**親会社株主に帰属する当期純利益は1,806百万円**(前年同期比6.4%減)となりました。

各セグメント別の業績では、**メディカルサービス事業の売上高は29,484百万円**(前年同期比1.8%増)、**営業利益は2,235百万円**(前年同期比10.5%増)となりました。営業拠点1箇所を新設したほか、主力商品のテレビCMで市場への浸透を図るとともに、レンタル対応商品を充実させることで、福祉用具

貸与事業の売上拡大を図りました。病院・福祉施設等に対しましては、新築や入替のベッド需要の獲得に加え、周辺家具類・リハビリ機器・入浴装置などを組み合わせた総合的な販売にも取り組んでまいりました。

インテリア健康事業の売上高は19,507百万円(前年同期比1.5%減)、**営業利益は314百万円**(前年同期比11.1%増)となりました。主力の家具販売店向けの売上が落ち込む中、消費者の家具購入方法の変化に対応し、住宅関連企業やEC事業者、家電量販店など、家具販売店以外の新規販路の開拓やeコマース向け商品の開発、さらには当社グループのショールームを2箇所新設し、これらを含めた全国17箇所の当社グループショールームを利用した、取引先との展示販売会などの催事販売に注力し、収益力の向上に努めてまいりました。シティホテル、ビジネスホテル等の法人需要に対しましては、営業体制を強化したことにより、客室ベッドの新規・入替案件の受注が増加し、世界の一流ホテルで採用されている最高級ベッドブランド「スランバーランド」などの売上が好調に推移いたしました。

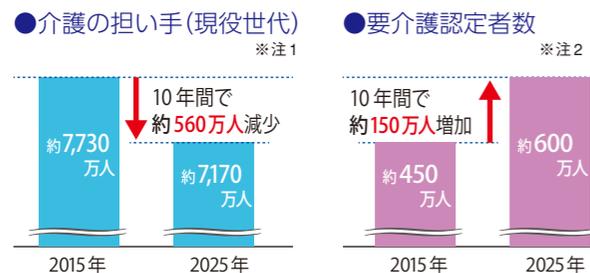
社長インタビュー

人口減少社会のなかで進行する少子高齢化が、当社グループの事業に及ぼす影響を見据え、成長分野に経営資源を重点投入いたします。



■現役世代が減少するなかでの高齢化の影響

今後、介護の担い手となる現役世代(生産年齢人口:15～64歳)が減り続けていくなか、増え続ける高齢者人口にともない、要介護認定者数も増加していくものと推計されています。



そうすると、医療・福祉関連施設では看護や介護の人材不足が広がり、在宅では老老介護がますます増加し、深刻化していくことが予想されます。

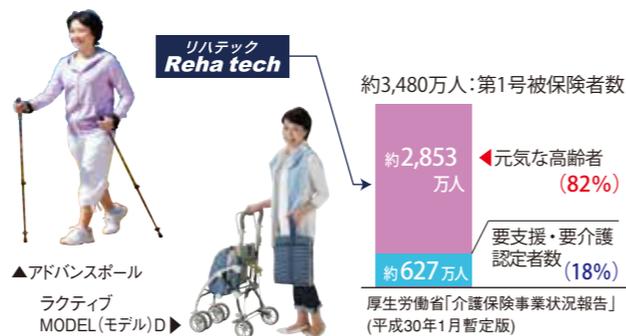
当社グループでは、施設や在宅で介護する方の労力軽減や介護時間を短縮するなど、省力化につながる商品の開発に取組み、介護の負担を軽減する環境づくりを進めています。



■ビジネスモデル確立の要は「元気な高齢者」

65歳以上の高齢者数の内、要介護(要支援)認定者数の割合は18%に過ぎません。82%の方は介護保険に頼らない元気な高齢者です。このアクティブシニア向けのブランドとして、当社グループでは、リハテック商品を展示して体験や試乗をさせていただくためのリハテックショップを全国で展開しています。今後は、移動や歩行を支える商品の開発に重点をおき、より活動的に、より快適になる機能商品を充実させるとともに、このリハテック事業に注力し、介護保険に過度に依存しないビジネスモデルの確立を目指します。

●高齢者人口に占める介護保険認定者数の割合



■介護レンタルのシェア拡大にM&Aも視野

メディカルサービス事業の取引先である福祉用具貸与事業所の数は約1,700に及びますが、そのなかで深刻さを増してきたのが事業承継の問題です。後継者不在による廃業が増えてくると、当社グループにとっても痛手となるため、事業譲渡や吸収合併などによるM&Aも検討しています。事業所の顧客や専門知識をもつ従業員など、人的資源を引き継ぐことになれば、新たな拠点づくりにかかる費用や労力が軽減され、シェア拡大につなげることができます。

■eコマースに対する取組みを強化

インテリア健康事業の取引先である家具小売業界は、1991年からの24年間で事業所数は5分の1へ、販売額も3分の1に減少しました。代わって伸びてきたのが通信販売やネット販売会社向けの売上で、2012年からの4年間で約4倍に増加しました。このためネットショッピングに適した価格で、コンパクトな商品を顧客ニーズに合わせて開発していくと同時に、集客力のあるネット販売会社との提携を進めています。

日常生活に「困った」や「不便」を感じていらっしゃる方々の悩みを軽減するための商品開発を進めています。いびきの軽減に特化した横向き寝促進枕「ドクターズスリープバンテージ」は、いびきによる快眠の妨げの解決を目指して開発しました。



■ショールームを催事場として積極活用

高品質・高機能の中高級品につきましては、提携家具店や自社ショールームに展示し、品質や寝心地を確かめられるようにします。これらのショールームでは、取引先の主催による展示販売会を積極的に開催し、拡販を図ります。年間の開催数を増やしていくほか、現在の17カ所(ショールーム・PRスタジオ)を、2020年度までに23カ所に増やす計画です。

■世界にない独自商品をアジア諸国へ輸出

韓国に対しては、高機能マットレスなどの輸出を促進し、高齢化が深刻になり始めたタイ・シンガポール・台湾などには、超低床フロアーベッドや転ばないイスなど介護関連用品の販売を開始しました。さらに中国でも、介護用品とともにレンタルシステムのコンサルティングを行い、レンタル市場の拡大を目指します。

株主還元について

第15期の期末配当金は、計画通り1株当たり12.50円といたしました。次期につきましては、1株当たり年間配当金を25円とさせていただきます。

	1株当たり配当金			配当金総額 百万円	配当性向 (連結) %	純資産 配当率 (連結) %
	第2四半期末 円銭	期末 円銭	年間 円銭			
第14期	12.50	12.50	25.00	1,012	52.5	2.7
第15期	12.50	12.50	25.00	1,006	55.6	2.5
第16期 (予想)	12.50	12.50	25.00		59.2	

※注1：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成29年推計)より抽出
 ※注2：第55回厚生労働省社会保障審議会介護保険部会「介護分野の最近の動向」の「⑦要介護認定者数の見通し」より抜粋

グループ戦略

2019年3月期～2021年3月期の3カ年を期間とする
中期経営計画を策定いたしました。

■ 基本方針

本格的な高齢社会で求められるニーズに対応するため、グループが保有する豊富なノウハウと経営資源を集中させ、シルバービジネスの更なる強化と積極的な展開を図ることにより「グループ総体としての企業価値の最大化」を目指してまいります。

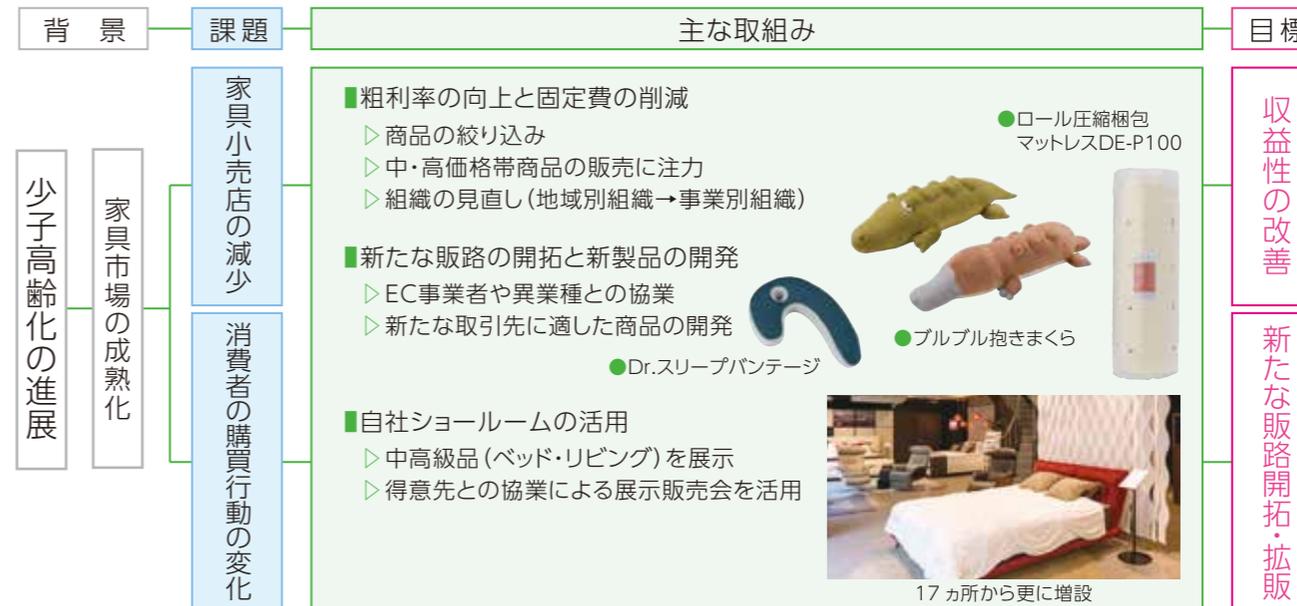
■ シルバービジネスの更なる強化

————— メディカルサービス事業



■ 「量から質」への転換による収益性の改善

————— インテリア健康事業



■ 輸出事業の強化

■ 高齢化が深刻になり始めたタイ・シンガポール・台湾などに独自の介護関連用品を販売

■ 韓国などの富裕層向けに独自の高性能商品を輸出



超低床リクライニングベッド
フロアベッド



転ばないイス



RP-1000DLX

■ 数値目標

	2018年3月期 (実績)	2021年3月期 (計画)	3年間の増減予想 (増減)	増減率
売上高	52,410	56,000	3,590	+6.8%
営業利益	2,606	4,000	1,394	+53.4%
経常利益	2,606	3,950	1,344	+51.4%
当期純利益	1,806	2,500	694	+38.4%
自己資本利益率	4.5%	6.0%	-	-



新商品

寝返り介助はベッドに任せる時代です。 介護者の労力軽減「自動寝返り支援ベッド FBN-640」(在宅用)

2017年5月より、全国の病院や介護福祉施設を対象に販売を開始していましたが、社会問題にもなっている老老介護などの課題解決に向け在宅用の展開を開始しました。



電動スイッチ操作で床板が左右にゆっくり傾き、ご利用者の体圧を分散し、床ずれを予防します。また、寝返り角度や時間、速度などを細かく設定でき、24時間自動的に作動する「自動運転機能」を備え、介護者の身体的、精神的負担を軽減します。

導入頂いた医療・福祉施設の皆様へのアンケート結果 ※某老人保健施設にて実施

Q 体位変換作業は負担ですか? **A** 負担をよく感じる 62% 負担を時々感じる 31% 7% **負担 93%**

Q 夜間の見回りは楽になりましたか? **A** 楽になった **83%** 介助者の負担を軽減

Q ご利用者様に「体位変換後に目覚めましたか?」とお聞きしたところ **A** ほぼ「目覚めない」と多くの方が答えられました。ご利用者様の睡眠を妨げない

結果 **体位変換作業にかかる仕事量 削減 13.2%**

導入前 全仕事量 38.8%
導入後 全仕事量 25.6%

フランスベッド株式会社
営業企画本部 メディカル商品企画課
山内 関子

開発者からのメッセージ

平成29年度福祉用具・介護ロボット実用化支援事業の助成を受け、「自動寝返り支援ベッド」の自動寝返り機能の介護者と利用者への利用効果と使い勝手についてモニター評価を実施しました。自動寝返り支援ベッドの導入により、体位変換工程を減らすことができ、眠っている利用者を起こすリスクが減少。さらに介護者の業務負担が大幅に軽減されることを明らかにしました。



自動寝返り支援ベッド FBN-640 (在宅用) 固定脚

介護レンタル料 **利用者負担2割: 3,300円(非課税)**
利用者負担1割 1,650円(非課税) 月額レンタル料: 16,500円(非課税)

購入 **680,000円(非課税)**

- サイズ: 全幅97.2×全長210.7×全高75.7~109.7cm
- ボトム面高: 32~66cm(ストローク: 34cm)
- ボトム最大傾斜角度: 背上げ/~72°、脚上げ/~24°
- 重量: 106kg ■耐荷重: 170kg
- 材質: フレーム/鋼管、鋼板、エポキシ樹脂粉体塗料
ボトム/樹脂成型品
- 電源: AC100V(50/60Hz) 130W(連続使用時間2分)

情報コーナー

「アドバンスポール」を正しく効果的に使っていただくために、

リハテックショップがお手伝いいたします。



「アドバンスポール」の使用方法をレクチャーします。

- あらかじめ電話で予約のうえ、「アドバンスポール」をお持ちいただき来店ください。
- 株主優待制度に関するお問い合わせは下記にお願いします。

ナビダイヤル **0570-550-179**
受付時間 月曜日~金曜日(土・日・祝日を除く)
午前9時~午後5時45分

第15期の優待品です。



リハテックショップ

アクティブシニアの活動的で快適な生活をサポートするグッズを豊富に取り揃えた、元気と健康の専門店です。

店舗	住所	電話番号	営業時間	定休日
山形店	〒990-0074 山形市芳野26	023-615-2038	10:00~17:00	日・祝
浦和店	〒336-0017 さいたま市南区南浦和2-2-14 サントルヴィラージュ102号	048-813-5201	10:00~17:00	日・祝
千葉駅前店	〒260-0013 千葉市中央区中央1-1-1 小川ビル	043-223-6282	10:00~17:00	水・日・祝
新宿店	〒169-0075 新宿区高田馬場1-31-16 守山ビル1階	03-6861-4176	9:00~17:45	日・祝
六本木店	〒106-0032 港区六本木4-1-16 六本木ハイツ	03-5575-2180	11:00~18:30	日・祝
府中店	〒183-0055 府中市府中町2丁目23-1コーポ 碧101号	042-330-7701	10:00~17:00	日・祝
横浜中央店	〒220-0072 横浜市西区浅間町5-384-13 カンパニー横浜101号	045-411-5380	9:00~17:45	日・祝
助たく長野店	〒381-2211 長野市稲里町下水鉋492-2	026-474-0233	10:00~18:00	日・祝
名古屋店	〒464-0855 名古屋千種区千種通5-8	052-688-7788	10:00~17:30	日・祝
豊田店	〒473-0916 豊田市吉原町平池 173 タキソワパルクス吉原店1階	056-551-6501	10:00~18:00	水・祝
大阪天六店	〒530-0041 大阪市北区天神橋6-3-16 朝日生命天六ビル1階	06-6352-0080	10:00~17:45	日・祝
大阪池田店	〒563-0048 池田市呉服町1-1 サンシティ池田203号	072-753-4091	10:00~17:30	日・祝
助たく枚方店	〒573-0146 枚方市大峰元町1-1-1 リハテックショップ 1階	072-858-8673	10:00~18:00	水曜日
東大阪店	〒577-0818 東大阪市小若江3-22-12	06-6732-3333	9:00~17:45	日・祝
和歌山店	〒640-8033 和歌山市本町2-1 フォルテ・ワジマ 1階	073-402-4000	10:00~19:00	水曜日
広島南店	〒734-0015 広島市南区宇品御幸3-2-2	082-250-0285	9:00~17:45	日・祝
福岡西新店	〒814-0002 福岡市早良区西新5-15-51 ホワイティ西新II 101号	092-845-2171	9:00~17:45	日・祝

新商品

上質な鉄道の旅の睡眠体験を、ご家庭でも。

「TRAIN SUITE 四季島」モデルマットレス

JR東日本「TRAIN SUITE 四季島」に採用されたマットレスに、さらなる安眠・快眠機能を追加した「JE-ロイヤルグリーン」



日本の四季の美しさを感じる上質な旅を提案する、JR東日本のフルーズトレイン。客室は「四季島スイート」「デラックススイート」「スイート」の3タイプから成り、開放感あふれる展望車やラウンジでは各地の風景をダイナミックに楽しめるほか、ダイニングでは沿線各地の旬の料理を味わうことができます。

フランスベッドの「高密度連続スプリング」と、東洋紡株式会社の三次元スプリング構造体「プレスエア エクストラ®」とのコラボレーションにより、四季のある日本の気候風土に合った理想的な寝姿勢と、抜群の通気性を実現したマットレスです。



JE-ロイヤルグリーン

JE-ロイヤルグリーン(マットレス)

シングル	¥216,000(税込)	幅970×長さ1950×高さ280mm
セミダブル	¥248,400(税込)	幅1220×長さ1950×高さ280mm
ダブル	¥280,800(税込)	幅1400×長さ1950×高さ280mm
ワイドダブル	¥313,200(税込)	幅1540×長さ1950×高さ280mm



高密度連続スプリング

高温多湿な日本の気候に最適な通気性や、耐久性にも優れた「高密度連続スプリング」



プレスエア エクストラ®

高い通気性と弾力性を兼ね備え、寝返りをスムーズにするポリエステル中空三次元構造体「プレスエア-エクストラ®」



PRO・WALL

従来のマットレス

マットレスの端の沈みこみを軽減し、寝姿勢の崩れを防ぐ「PRO・WALL(プロ・ウォール)」技術

開発者からのメッセージ

フランスベッド株式会社 商品開発部 マットレス・寝具開発課 竹内 穂博



JE-ロイヤルグリーンは、クルーズトレイン「TRAIN SUITE四季島」に導入された寝台車両専用マットレスを基に、当社の独自技術「プロ・ウォール」を加え、最先端の素材、技術で、上質な睡眠を追求したマットレスです。

情報コーナー



“いびき”に関する実態調査

【調査概要】

調査時期: 2017年10月26日~29日

対象: 全国20~60代の男女1,000名 方法: インターネット調査

フランスベッド株式会社では、日本人の快適な睡眠をサポートするため、日本の気候風土や、日本人の骨格や身体について長年研究を続けています。その一環として、今回「いびきに関する実態調査」を実施いたしました。

詳しい内容はフランスベッドHPをご覧くださいませ。

<http://www.francebed.co.jp/>

ベッド・インテリアトップ>インフォメーション>いびきに関する実態調査

● 調査結果ダイジェスト

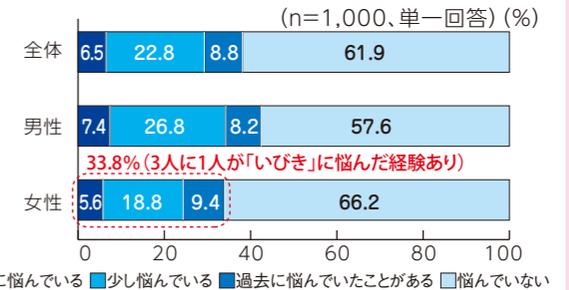
- ① 女性の3人に1人が「いびき」に悩んだ経験あり。
- ② 「いびき」に悩む人は、一緒に寝ている人を気にしながら寝る傾向、5割が「一緒に寝ている人の迷惑になる」と悩みを抱える。
- ③ 「いびき」に悩んだことがある方の8割以上が相談せず。何をしても良いかわからず、対策もせず。
- ④ 「いびき」と体型の関係を調査、太っていないなくても「いびき」に悩む。
- ⑤ 4割が他者の「いびき」を気にしたことがあると判明。
- ⑥ 「いびき」が原因で別室で寝ることを選択する方も。
- ⑦ 他者の「いびき」に悩む方の6割以上が睡眠に不満。



● 女性の3人に1人が「いびき」に悩んだ経験あり

自身の「いびき」に悩みがあるかどうかを質問したところ、全体で約30%の方が現在「いびき」に悩んでいるということがわかりました。性別ごとに分析すると、男性は40%以上の方、女性は30%以上の方が「いびき」に悩んだ経験があるということが判明しました。実に、女性の3人に1人の方が「いびき」に悩んだ経験があるということになります。

● 自身の「いびき」に悩んでいるか



本調査結果に関する専門家からのコメント

「いびき」はこれまで日本人男性の5人に1人、女性の10人に1人と考えられていましたが、今回の「いびきに関する実態調査」の結果では、女性の3人に1人が「いびき」に悩んだ経験があるという結果となりました。お悩みの方の人数の多さに驚いております。

「いびき」は病気のサインということが、まだまだ認知されていないように感じます。「いびき」は「睡眠時無呼吸症候群」のサインとして重要で、この病気は交通事故の可能性、また心疾患、脳疾患、生活習慣病になる確率も増えてしまう怖い病気です。「いびき」をかいている人の7割は「睡眠時無呼吸症候群」との報告もあります。

「いびき」は色々対策をすれば改善を見込めますので、よりよい睡眠、健康で円満な社会生活のための一助として、例えば医療機関を受診するなど、積極的に「いびき」の改善に向けて行動することが大切だと考えます。



医療法人徳洲会
札幌徳洲会病院 循環器内科
こひら やすのぶ
後平 泰信 医師

社会・環境活動

当社の関連財団などを通して、社会への貢献にも努めております。

■ 公益財団法人 フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団 <http://www.fbm-zaidan.or.jp/>

— 医療・介護従事者フォーラム「医療・看護・介護の連携で住みよい町づくり」を開催 —

2017年12月9日マイドームおおさかにて「地域包括ケアの展望と課題」をテーマとした研修会を開催しました。約150名の医療・介護従事者が参加し、在宅ケアの現状を正しく知るとともに、地域における多職種連携の可能性を再認識しました。

— 講演 —

第1部 地域包括ケア2035年までになすべきこと
一般社団法人全国在宅療養支援診療所連絡会 会長 新田 國夫氏

第2部 多職種連携で在宅医療・介護の推進
東京大学医学部在宅医療学拠点 特任教授 松本 佳子氏



— シンポジウム「地域社会での暮らしと病の支援」 —

- 座長** 大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻
地域包括ケア学・老年看護学研究室 福井 小紀子氏
- 実践報告 1** ICTを使って多職種連携
数尾診療所 院長 数尾 展氏
- 実践報告 2** 訪問看護師の支援と多職種連携における役割と課題
豊中市刀根山訪問看護ステーション 訪問看護認定看護師 村田 直子氏
- 実践報告 3** 介護支援専門員の支援と多職種連携における役割と課題
豊中市社会福祉協議会 ケアプランセンターほほえみ 介護支援専門員 田中 千賀子氏
- 実践報告 4** 行政の役割とチーム連携の取組み
豊中市役所健康福祉部高齢者支援課 課長補佐兼地域支援係長 谷岡 勝氏

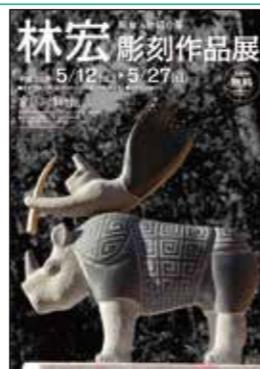


■ 一般財団法人 家具の博物館 <http://kaguhaku.or.jp/>

— 昭島人物紹介展「林宏 彫刻作品展」を開催 — (2018年5月12日～27日)

林氏は、東京芸術大学彫刻科を卒業後、石彫家として活躍し、1985年国展で新人賞を受賞されました。翌年の国展では国画会60回記念桜井祐一記念賞、さらに、2007年桜の森彫刻コンクールでは優秀賞を受賞するなど、芸術性豊かな作品は高く評価されています。また、昭島では、2004年に昭島市役所ロビーにて個展を開催し、2006年には昭島市総合スポーツセンター中庭に作品が設置されております。

本展では、林宏氏の生命感あふれる個性豊かな彫刻作品をご覧ください。



広告・広報活動

2018年2月24日にテレビ愛知「工場へ行こうPART2 フランスベッド工場に風が吹く! あったか“羽毛布団”の秘密」が、愛知県域にて放送されました。



身近なヒット商品から宇宙ロケットのキーパーツまで、様々な製品がどのように作られているかを「工場」にカメラが潜入し、ものづくりの魅力を伝えるテレビ愛知「工場へ行こうPART II - AMAZING FACTORY」。

今回、この番組でフランスベッドの羽毛ふとんが取り上げられ、製造工程やフランスベッド株式会社静岡工場で生まれた「パワードームキルト」の開発秘話をまとめたミニドラマが放送されました。



ミニドラマに出演した役者の皆さんとフランスベッド株式会社静岡工場の藤原絹江(左から2番目)

工場へ行こうPART II = <https://tv-aichi.co.jp/koujou2/>

テレビCM提供番組一覧 フランスベッドのテレビCMを下記番組に提供しております。是非ご覧になって下さい。

提供期間(2018年4月～2018年9月)

提供番組名	エリア	チャンネル	放映日	時間
サンデー LIVE !!	地上波	テレビ朝日系列24局	毎週 日曜	5:50～8:30
サタデープラス		TBS系列28局	毎週 土曜	8:00～9:25
主治医が見つかる診療所	全国ネット	テレビ東京系列6局	毎週 木曜	20:00～20:54
クイズ脳ベルSHOW	BS放送 全国ネット	BSフジ	毎週 金曜	22:00～22:55
鬼平犯科帳			毎週 月曜	19:00～19:55
まいど!ジャーニー〜			毎週 日曜	9:30～9:55
Nスタ	地上波関東ローカル	TBSテレビ	月・水・金 翌週は 火・木	17:50～19:00
前略、大徳さん	地上波東海ローカル	中京テレビ	毎週 日曜	9:55～10:55
よ〜いドン!	地上波関西ローカル	関西テレビ	毎週 木曜	9:50～11:15
ちちんぷいぷい		毎日放送	毎週 月曜	13:55～17:50

ラジオCM提供番組一覧

提供番組名	ラジオ	文化放送	平日 毎日	7:00～9:00
The News Masters TOKYO	関東一円またはradiko等	文化放送	平日 毎日	7:00～9:00
ライオンズナイター				18:00～21:30
ラジオのあさこ				毎週 土曜

フランスベッドグループ業績のご報告

連結貸借対照表

前期末 (第14期)		(2017年3月31日現在)		当期末 (第15期)		(2018年3月31日現在)	
資産		負債・純資産		資産		負債・純資産	
62,454		62,454		65,713		65,713	
流動資産		負債		流動資産		負債	
33,084		24,377		33,331		24,829	
固定資産		純資産		固定資産		純資産	
29,347		38,077		32,343		40,884	
繰延資産 23				繰延資産 38			
現金及び預金	10,849	流動負債	15,442	現金及び預金	8,954	流動負債	17,346
受取手形及び売掛金	9,886	固定負債	8,934	受取手形及び売掛金	10,117	固定負債	7,482
有価証券	2,799	株主資本	33,725	有価証券	4,299	株主資本	34,628
商品及び製品	4,967	資本金	3,000	商品及び製品	5,050	資本金	3,000
原材料及び貯蔵品	1,737	資本剰余金	1,867	原材料及び貯蔵品	1,991	資本剰余金	-
		利益剰余金	33,391			利益剰余金	33,669
有形固定資産	16,169	自己株式	△4,533	有形固定資産	16,112	自己株式	△2,041
無形固定資産	1,869	その他の包括利益	累計額 4,352	無形固定資産	1,848	その他の包括利益	累計額 6,255
投資その他の資産	11,308			投資その他の資産	14,382		

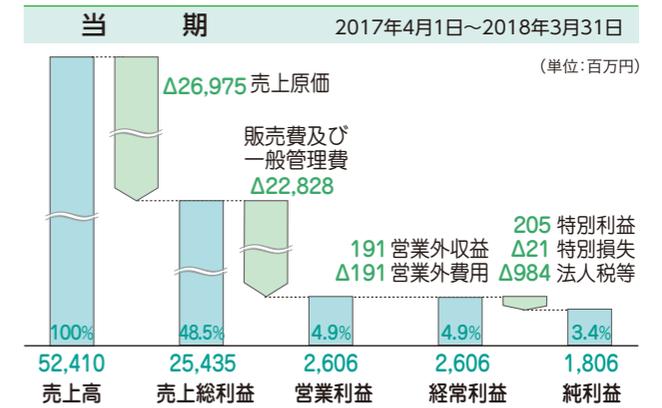
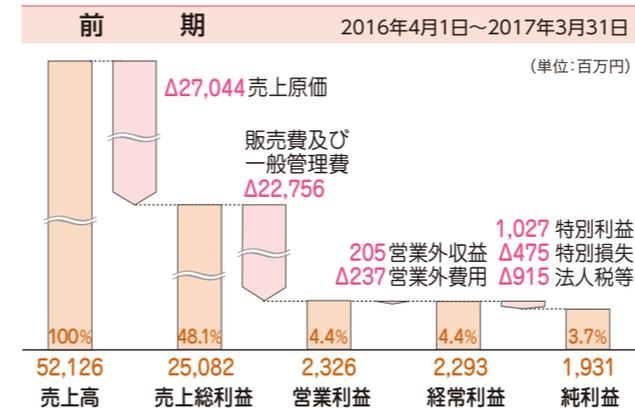
連結株主資本等変動計算書

当期 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	3,000	1,867	33,391	△4,533	33,725	59	-	4,292	4,352	38,077
剰余金の配当			△1,005		△1,005					△1,005
親会社株主に帰属する当期純利益			1,806		1,806					1,806
自己株式の取得				△0	△0					△0
自己株式の処分		4		98	102					102
自己株式の消却		△2,394		2,394	-					-
利益剰余金から資本剰余金への振替		522	△522		-					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						12	△40	1,931	1,903	1,903
当期変動額合計	-	△1,867	278	2,492	903	12	△40	1,931	1,903	2,806
当期末残高	3,000	-	33,669	△2,041	34,628	72	△40	6,224	6,255	40,884

連結損益計算書の概要



キャッシュ・フローのポイント

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,674百万円の収入(前年同期は8,373百万円の収入)となりました。主な要因として、収入については、税金等調整前当期純利益2,791百万円、非資金項目である減価償却費3,886百万円の計上などによるものであり、支出については、たな卸資産の増加395百万円、仕入債務(ファクタリング未払金を含む)の減少644百万円、法人税等の支払額439百万円などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、3,582百万円の支出(前年同期は4,004百万円の支出)となりました。主な要因として、収入については投資有価証券の売却289百万円などであり、支出については、投資有価証券の取得106百万円、有形固定資産の取得3,598百万円、その他の関係会社有価証券の取得133百万円などによるものであります。

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	前 期 自 2016年4月1日 至 2017年3月31日	当 期 自 2017年4月1日 至 2018年3月31日
当期純利益	1,931	1,806
その他の包括利益	1,363	1,903
その他有価証券評価差額金	△49	12
繰延ヘッジ損益	25	△40
退職給付に係る調整額	1,387	1,931
包括利益	3,294	3,709
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,294	3,709
非支配株主に係る包括利益	-	-

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前 期 自 2016年4月1日 至 2017年3月31日	当 期 自 2017年4月1日 至 2018年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,373	4,674
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,004	△3,582
財務活動によるキャッシュ・フロー	△98	△1,487
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,270	△394
現金及び現金同等物の期首残高	9,378	13,648
現金及び現金同等物の期末残高	13,648	13,254

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,487百万円の支出(前年同期は98百万円の支出)となりました。主な要因として、収入についてはセール・アンド・リースバックによる収入1,898百万円、社債の発行1,464百万円などであり、支出については、ファイナンス・リース債務の返済1,845百万円、長期借入金の返済1,200百万円、社債の償還800百万円、配当金の支払額1,003百万円などによるものであります。

フランスベッドグループ業績のご報告

事業セグメント別の概況



セグメント別売上高構成比

■ メディカルサービス事業	29,484 百万円	前年同期比 +1.8%
■ インテリア健康事業	19,507 百万円	前年同期比 Δ1.5%
■ その他	3,419 百万円	前年同期比 +1.8%

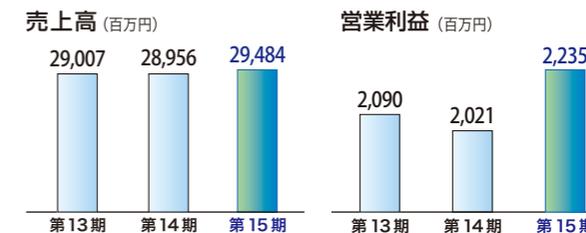
メディカルサービス事業は、レンタル対応商品を充実させることで、福祉用具貸与事業の売上拡大を図りました。病院・福祉施設等では、「見守りケアシステム M-2」を市場に投入するなど、「介護ロボット普及推進事業」や「介護ロボット導入支援事業」に積極的に取組んでまいりました。インテリア健康事業は、家具販売店向けの売上減少を、好調なホテル部門等でカバーできず減収となりましたが、原価率の改善等により、収益性は向上いたしました。

セグメント別業績の推移

		(百万円)						
		第12期 2014.4~2015.3	第13期 2015.4~2016.3	第14期 2016.4~2017.3	第15期 2017.4~2018.3	前年比 増減率	第16期 2018.4~2019.3	前年比 増減率
セグメント	メディカルサービス事業	売上高 28,397	29,007	28,956	29,484	+1.8%	30,350	+2.9%
		営業利益 1,662	2,090	2,021	2,235	+10.5%	2,360	+5.6%
インテリア健康事業	売上高	20,000	20,122	19,812	19,507	Δ1.5%	19,350	Δ0.8%
	営業利益	99	594	283	314	+11.1%	400	+27.4%
その他	売上高	3,508	3,515	3,357	3,419	+1.8%	3,300	Δ3.5%
	営業利益(損失)	Δ66	Δ115	Δ6	23	-	10	-
調整額	売上高	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	28	27	27	32	+17.0%	30	Δ6.2%
合計	売上高	51,907	52,644	52,126	52,410	+0.5%	53,000	+1.1%
	営業利益	1,723	2,596	2,326	2,606	+12.0%	2,800	+7.4%

メディカルサービス事業

自動寝返り機能で床ずれを予防し、介護負担を軽減する「自動寝返り支援ベッドFBN-640」の販売及び介護・一般レンタルを開始するとともに、テレビCMの放映で認知度の向上にも注力いたしました。また、ロボット機能を搭載した自動制御機能付き歩行器「ロボットアシストスマートウォーカーRW-01」等の市場への浸透を図るとともに、フレームの8分割化により、一人納品の労力軽減が図れる電動介護ベッド「エスポア」や、機能性とデザインを追求した高品質の家具調介護ベッド「グランマックス」の新規レンタル投入などにより、レンタル対応商品を充実いたしました。



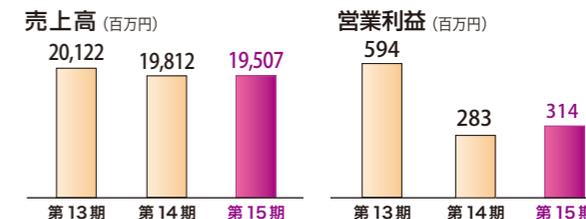
エスポア



グランマックス GX-06

インテリア健康事業

東洋紡株式会社と共同開発した「プレスエアーエクストラ®」を採用した快適な睡眠を提供する「新リハテックマットレス RH-BAE」やマットレスの端の沈みこみを軽減するなどの特長を有した独自開発技術「PRO・WALL(プロ・ウォール)」を導入したマットレスの販売に注力いたしました。また、子ども用寝具ブランド「vivo・step(ビボ・ステップ)」やネット通販向けの新寝具ブランド「La deuxieme(ラ・ドゥーゼム)」を新たに展開するなど、顧客のニーズに合わせた商品の拡販に取組んでまいりました。



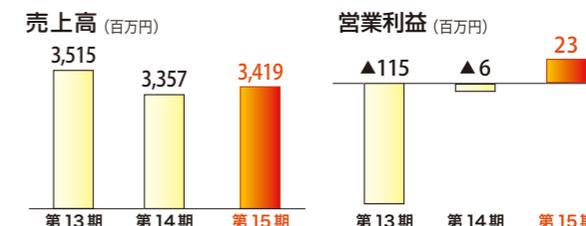
ビボ・ステップ VI-03



ラ・ドゥーゼム DE-P100

その他

戸別訪問販売事業では、展示会を最大限に活用してインテリア関連商品の拡販を図り、日用品雑貨販売事業では、SNSを活用してリピーター顧客を囲い込み、さらに不採算店舗の閉鎖などにより収益の改善に努めました。



フランスベッドグループ業績のご報告

主要な経営指標等の推移

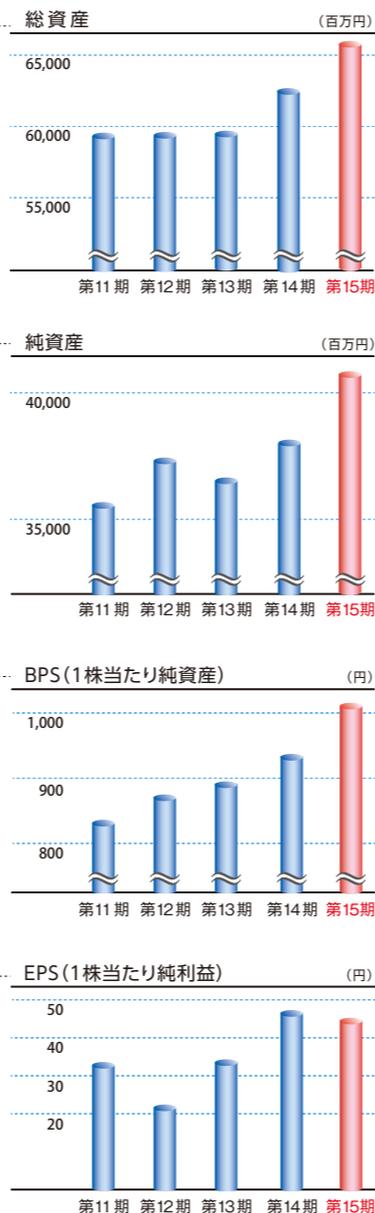
	第11期 2014年3月期	第12期 2015年3月期	第13期 2016年3月期	第14期 2017年3月期	第15期 2018年3月期
売上高 (百万円)	54,891	51,907	52,644	52,126	52,410
営業利益 (百万円)	2,799	1,723	2,596	2,326	2,606
経常利益 (百万円)	2,784	1,745	2,566	2,293	2,606
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,397	904	1,402	1,931	1,806
包括利益 (百万円)	1,356	3,436	1,974	3,294	3,709
総資産 (百万円)	59,443	59,409	59,666	62,454	65,713
純資産 (百万円)	35,522	37,287	36,431	38,077	40,884
1株当たり純資産 (円)	829.28	870.51	891.52	948.03	1,015.33
1株当たり純利益 (円)	32.24	21.12	33.43	47.59	44.88
自己資本比率 (%)	59.7	62.7	61.0	60.9	62.2
自己資本比率(時価ベース) (%)	69.5	64.5	71.0	59.5	57.7
自己資本利益率 (%)	3.89	2.48	3.80	5.18	4.57
株価収益率 (倍)	29.92	42.36	31.01	19.45	20.98
営業活動によるC/F (百万円)	3,241	4,216	5,704	8,373	4,674
投資活動によるC/F (百万円)	△2,550	△3,501	△3,741	△4,004	△3,582
財務活動によるC/F (百万円)	△2,165	△1,026	△2,296	△98	△1,487
期末残高 (現金及び現金同等物) (百万円)	10,024	9,712	9,378	13,648	13,254
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.8	2.1	1.7	1.3	2.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	38.1	55.6	72.3	107.2	72.5

注) 売上高には消費税等は含まれておりません。

注) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

注) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利息を支払っているすべての負債を対象としております。

※ 2015年10月1日付の株式併合(5株を1株に併合)を考慮して、過年度の1株当たり情報を算定。



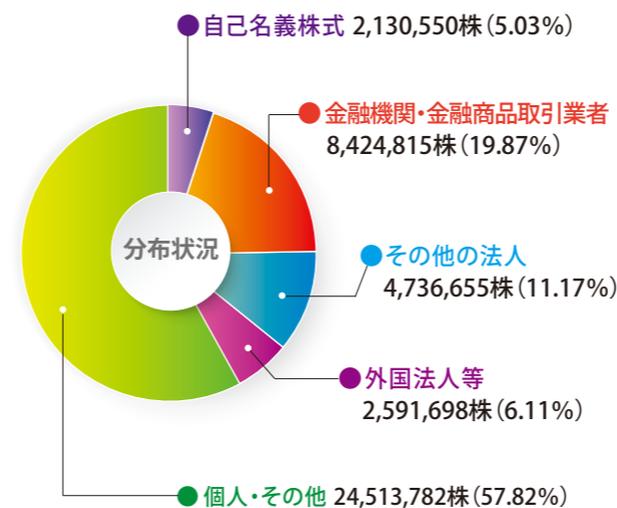
株式の状況

株式の状況

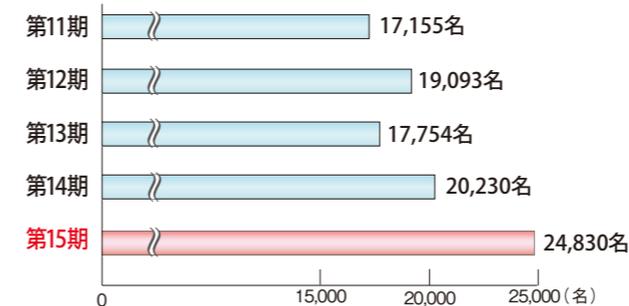
(2018年3月31日現在)

発行済株式の総数	42,397,500株
株主数	24,830名

所有者別株式分布状況



株主数の推移



大株主の状況

(2018年3月31日現在)

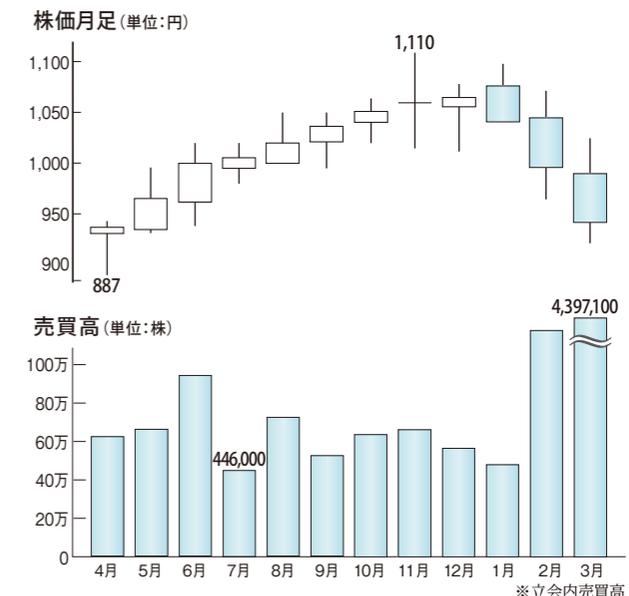
株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
池田 茂	6,009	14.9
有限会社しげる不動産	2,110	5.2
永井 美代子	1,579	3.9
渡部 恵美子	1,570	3.8
早崎 静子	1,559	3.8
池田 シノエ	1,152	2.8
東京海上日動火災保険株式会社	1,078	2.6
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,049	2.6
フランスベッド取引先持株会	792	1.9
株式会社三井住友銀行	713	1.7

(注) 当社は、自己株式2,130千株を保有いたしておりますが、上記の大株主からは除外いたしております。また、持株比率は自己株式を除外して計算しております。

(注) 2018年4月1日付で株式会社三菱東京UFJ銀行は、株式会社三菱UFJ銀行に商号変更しております。

株価と売買高の推移

(2017年4月~2018年3月)



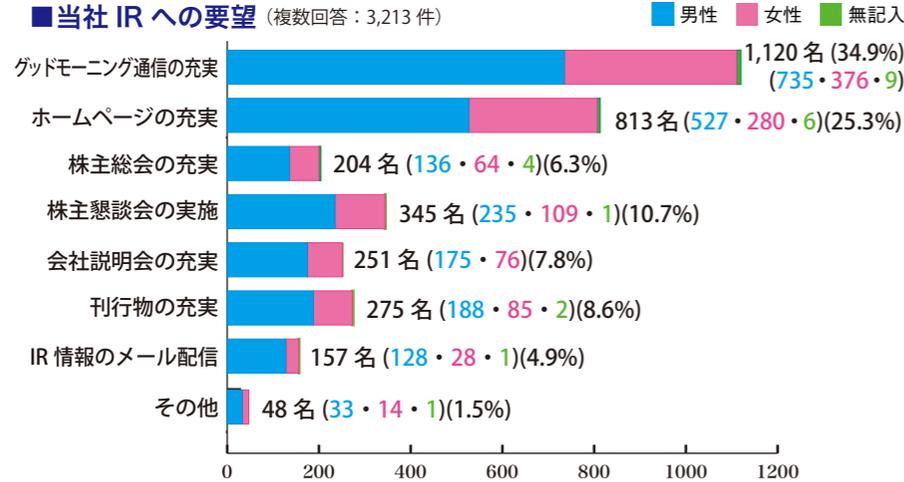
株主アンケート(第15期第2四半期)集計結果のご報告

株主総数:14,978名 (2017年9月30日現在)

アンケートご回答者数:2,392名 (回収率16.0%)

皆様からご返送頂きましたアンケートを集計いたしました。
ご協力、有難うございます。

■当社 IR への要望 (複数回答:3,213 件)



■株主の皆様からのご意見・ご要望

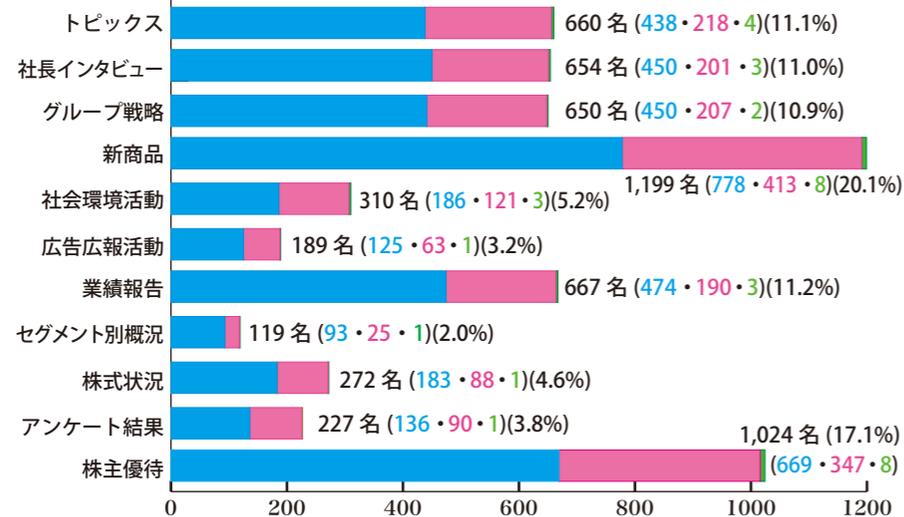
Q.シルバーカーにオシャレな柄があったらいいと思います。年を重ねてもオシャレをしたいものだと思うので。(女性・50歳代)

A.[R・active(ラクティブ)]に新モデルが追加されました。爽やかな青い海からインスピレーションを得たファッションブルな「ストライプブルー」、色づく美しい森からインスピレーションを得たシックな「アズキブラウン」の2つの新しい色柄を使った合計4モデルです。

Q.以前に株主優待品として交換した「ライトケイン折りたたみタイプ」について、ライトが点灯せずチカチカ点滅しているのですが、電池切れでしょうか？(性別・年齢 無回答)

A.ライトケインには伸縮タイプと折りたたみタイプがあり、杖の光り方が異なります。伸縮タイプは点灯(スイッチをオンにすると光り続け、オフにすると消灯)します。折りたたみタイプは、センサーにより周囲の暗さを感じ、杖に振動を与えると点滅(「チカチカ」とついたり消えたり)します。スイッチはありませんので、明るい場所では自動的に消灯します。なお、暗所で振動を与えてもライトが点滅しなくなった場合は電池切れになりますので、電池内蔵の専用先ゴムを交換してください。(専用先ゴム税込2,160円、お買い求めはお近くのリハテックショップへ)

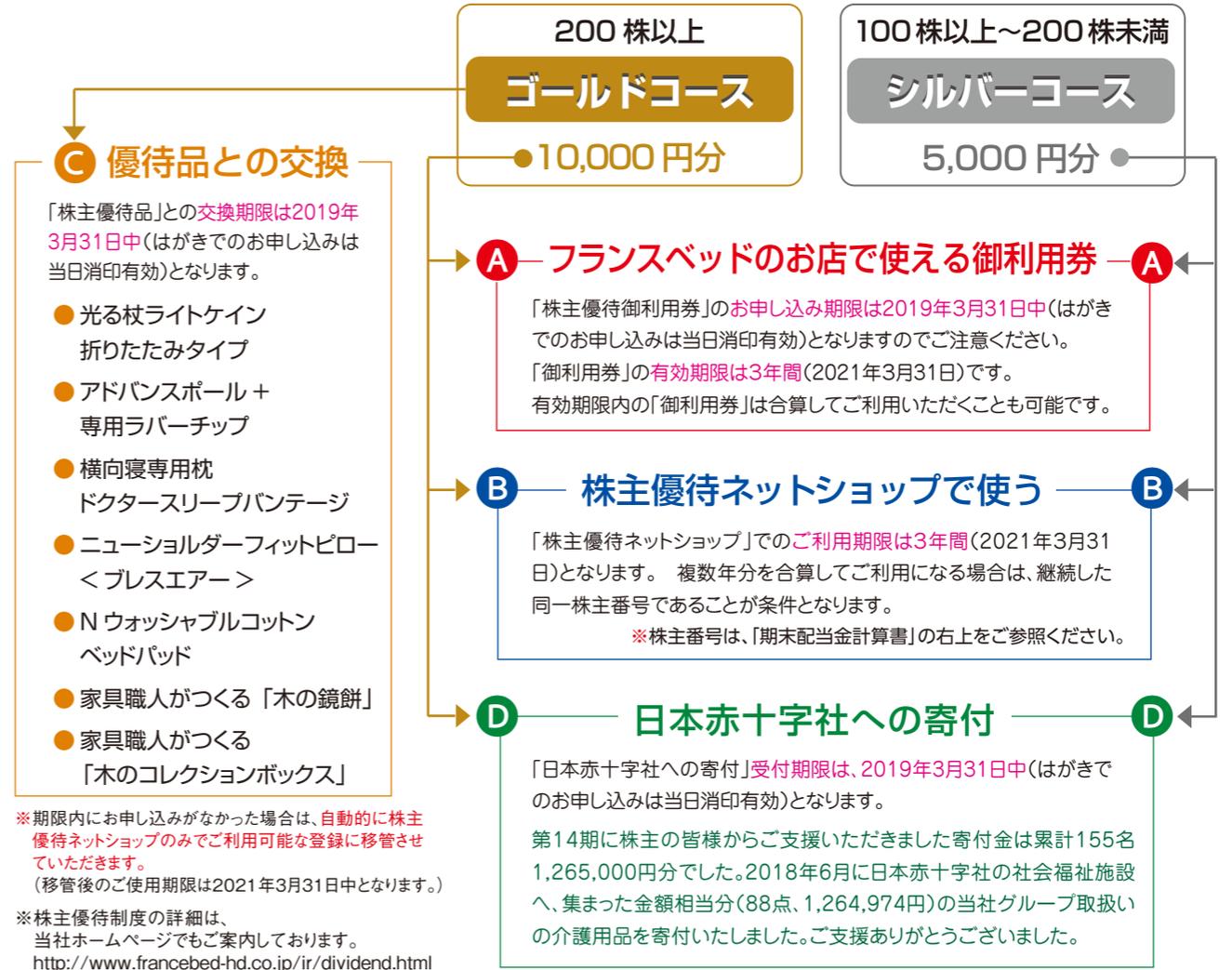
■グッドモーニング通信の興味項目 (複数回答:5,971 件)



株主優待制度(第15期)のご案内

2018年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された、100株以上保有されている株主様または登録質権者の方を対象に、株主優待制度を実施いたします。

株主優待制度の詳しいご利用方法は、第15期定時株主総会後に発送いたしました株主優待通知書に同封のパフレット「第15期 株主優待制度ご利用案内」をご覧ください。



インフォメーション

会社の概要

社名	フランスベッドホールディングス株式会社
英文社名	FRANCE BED HOLDINGS CO.,LTD.
本社	東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー6F
設立	2004年3月30日
資本金	30億円
従業員数	18名(連結:1,521名) 2018年3月31日現在

役員一覧

代表取締役社長	池田 茂
代表取締役専務	門田 和己
取締役	島田 勉
取締役	東島 悟
取締役	上田 隆司
取締役 常勤監査等委員	木村 昭仁
取締役 監査等委員(社外)	渡邊 文雄
取締役 監査等委員(社外)	中村 秀一

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
上場取引所	東京証券取引所
証券コード	7840
1単元の株式数	100株
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末3月31日 中間9月30日

公告の方法 公告掲載URL <http://www.francebed-hd.co.jp>

(但し、事故、その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします)

株式事務とその窓口

■ 特別口座に記録された株式

※ 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

手続・照会	
*特別口座から一般口座への振替請求 *単元未満株式の買取(買増)請求 *住所・氏名等のご変更 *特別口座の残高照会 *配当金の受領方法の指定(※)	特別口座 口座管理機関
*郵送物等の発送と返戻に関するご照会 *支払期間経過後の配当金に関するご照会 *株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人

- お問合せ先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒183-0044 東京都府中市日鋼町 1-1
TEL.0120-232-711(通話料無料)
- 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

【手続き書類の請求方法】

- インターネットによるダウンロード
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

■ 証券会社等の口座に記録された株式

手続・照会	
*郵送物等の発送と返戻に関するご照会 *支払期間経過後の配当金に関するご照会 *株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人
● お問合せ先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町 1-1 TEL.0120-232-711(通話料無料)	
● 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	

*上記以外の手続やご照会等は、口座を開設されている証券会社等にお問合せ下さい。

第15期定時株主総会決議ご通知

第15期定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

記

報告事項

1. 第15期(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記事業報告の内容、連結計算書類の内容及びその監査結果を報告いたしました。
2. 第15期(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)計算書類報告の件
本件は、上記計算書類の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案どおり承認可決され、当期の期末配当は1株につき12円50銭と決定いたしました。

第2号議案 定款一部変更の件

本件は、原案どおり承認可決され、代表取締役を退任した者が就任することとなっていた相談役に関する定款規定の削除を行いました。

第3号議案 監査等委員でない取締役5名選任の件

本件は、原案どおり、池田茂氏、門田和己氏、島田勉氏、上田隆司氏の各氏が再選、また池田一実氏が新たに選任され、それぞれ就任いたしました。

第4号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

本件は、原案どおり、木村昭仁氏、渡邊文雄氏、中村秀一氏の各氏が再選され、それぞれ就任いたしました。

第5号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

本件は、原案どおり、渡邊敏氏が選任されました。

以上

配当金のお支払いについて

1. 銀行預金口座等の口座振込をご指定の方には、「期末配当金計算書」及び「配当金振込先ご確認のご案内について」を同封いたしましたので、ご査収くださいますようお願い申し上げます。
2. 銀行預金口座等の口座振込をご指定されていない方は、同封の「期末配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行又は郵便局の貯金窓口でお受取りください。
お受取りの際は、「期末配当金領収証」のご注意及び記事欄をご高覧の上、ゆうちょ銀行又は郵便局における払渡しの期間(平成30年6月25日から平成30年7月31日まで)内にお受取りください。
配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「期末配当金領収証」により配当金をお受取りになられる株主様宛にも「期末配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。